

## 国民健康保険傷病手当金支給申請書(世帯主記入用)

被保険者情報	被保険者証 記号番号	123-456	世帯主氏名	国保 太郎										
	(フリガナ)	コクホ ジロウ			生年月日	昭和 平成	元	年	1	月	1	日		
	氏名	国保 二郎												
住所	△△県〇〇市□□町1丁目2番3号													
振込先	金融機関 名称	国保			銀行・金庫・信組 農協・漁協 その他( )			本店 支店 出張所・本店営業部 本所・支所 その他( ) ※ゆうちょ銀行の場合は、3桁の店番を記入						
	預金別	普通・当座 その他( )			口座番号			1	2	3	4	5	6	7
	口座名義(カタカナ)	コ	ク	ホ	シ	ロ	ウ							
	※左詰めで記入してください。濁点、半濁点は1字として、姓と名の間は一字空けてください。													
上記のとおり申請します。 令和4年8月10日 住所 〇〇県△△市□□町1丁目2番3号 電話番号 012-3456-7890 世帯主氏名 国保 太郎 印 国保 みやま市長 様														

## 【受取代理人の欄】(世帯主以外の方が受領する場合は、記入が必要です。)

世帯主	本申請に基づく給付金に関する受領を下記の代理人に委任します。 令和4年8月10日				
氏名	国保 太郎	※	住所 同上		
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。					
代理人 (口座名義人)	〒123-4567 △△県〇〇市□□町1丁目2番3号			世帯主との関係	
	(フリガナ)	コクホ ジロウ			子
	氏名	国保 二郎			

保険者 記入欄	支給決定額
	円

# 国民健康保険傷病手当金支給申請書(被保険者記入用)

被保険者氏名	国保 二郎
--------	-------

症状が出た日	令和4年7月10日	帰国者・接触者相談センターへの相談日 ※相談した場合に記入	令和4年7月13日 (午前11時頃)
--------	-----------	----------------------------------	-----------------------

①医療機関の受診状況	1. 受診した	2. 受診していない
------------	---------	------------

①で「受診した」と回答し ②医療機関の受診	令和4年7月11日	医療機関の受診の有無に関わらず、「③症状」欄に発症から療養終了までの経過を詳細に記載してください。
--------------------------	-----------	---

①で「受診していない」と回答した場合 ③症状(具体的に)	7月10日に喉の痛みを感じ、発熱。同日に受診し、陽性反応が出た。
---------------------------------	----------------------------------

③療養のために 休んだ期間	令和4年7月10日から 令和4年7月27日まで	④左記期間のうち、勤務ができなかった日数 (新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)によらない休暇や勤務予定がなかった日は除く。)	7日
------------------	----------------------------	---	----

⑤ 上記の療養のために休んだ期間に 給与等の支払いを受けましたか。 または、今後受けられますか。	1. はい	2. いいえ
--	-------	--------

⑥ ⑤で「はい」と回答した場合、その給 与等	令和 年 月 日から	(給与等の額:円)
	令和4年8月9日以降に申請される際は、当面の間、臨時的な取扱いとして、「国民健康保険傷病手当支給申請書(4)医療機関記入用」の提出は不要ですが、事業主の証明が必要です。	

(上記①にお  
業主の証明が必要です。)

事業主記入欄	令和4年8月10日
	上記③～⑥の内容については、当事業所において把握している内容と相違ないことを証明します。
	事業所所在地 ▲▲県●●市■町1丁目2番3号 事業所名称 (株)〇〇サービス 事業主氏名 みやま 花子 ※ ※本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

担当者氏名	みやま 三太	電話番号	123-456-7890
-------	--------	------	--------------

# 国民健康保険傷病手当金支給申請書(事業主記入用)

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

被保険者氏名		国保 二郎			
①新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月における勤務状況 上記の事由による無給休暇の日数を×で表示してください。		左記の事由による 無給休暇の日数			
令和4年7月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10 日			
令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31				
②新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月の直近3か月の勤務状況 【出勤は○、【有給休暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇(賃金が生じる)は=】、【その他の休暇(賃金が生じない)は/】でそれぞれ表示してください。		賃金が生じた日数の計 (○、△、= の計)			
令和4年4月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	9 日			
令和4年5月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8 日			
令和4年6月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10 日			
令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31				
②の期間に対して、賃金を支払いましたか?	1. はい 2. いいえ	給与の種類 <input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 時間給 <input type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 歩合給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給月給 <input type="checkbox"/> その他	賃金計算 締日 毎月末日 支払日 1. 当月 25 日 2. 翌月		
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤勉手当(賞与)は除く。					
事業主が証明するところ 支給した賃金内訳	期間	4月1日 ~ 4月30日 分	5月1日 ~ 5月31日 分	6月1日 ~ 6月30日 分	
	区分	単価(円)	(A)支給額(円)	(B)支給額(円)	(C)支給額(円)
	基本給	10000	9000	8000	10000
	時給				
	手当				
	手当				
	手当				
	現物給与				
	計		9000	8000	10000
賃金支給総額(上記(A)~(C)の合計)				27000円	
賃金計算方法(欠勤控除計算方法等)についてご記入ください。					
令和4年8月10日					
上記のとおり相違ないことを証明します。					
事業所所在地 ▲▲県●●市■町1丁目2番3号					
事業所名称 (株)〇〇サービス					
事業主氏名 みやま 花子 ※					
※本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。					
担当者氏名	みやま 三太	電話番号	123-456-7890		

